

千葉県障害者スポーツ大会参加の注意点

千葉県障害者スポーツ大会実行委員会

1 各競技共通

- (1) 「千葉県障がい者スポーツ協会主催事業（スポーツ大会等）新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン【2022】（以下、”ガイドライン“という）」に基づいて各大会を運営します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の拡大により、競技及び種目を中止する場合がある。また、競技によっては延期する場合がある。その場合は、「中止（延期）のお知らせ」を千葉県障がい者スポーツ協会ホームページに掲載します。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため次のとおりとします。
 - ①大会は**無観客**で行う（感染状況によっては変更する場合がある）。
 - ②入場者管理のため参加団体・協力団体は、全参加者分の「参加者名簿（兼傷害保険加入者名簿）」を大会当日、受付に提出する。
会場への入場は、原則として「入場証（シール）」などの着用を義務付ける。
 - ③大会当日、参加者全員の「検温」を行う。
 - ④大会当日、参加団体代表者は参加者全員の「健康チェックシート」を取りまとめて、大会受付に提出する。
 - ⑤参加者は、ガイドラインの「参加者が遵守すべき事項」を守って参加すること。
これを遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会参加の取り消し、途中退場を求める場合がある。
- (4) 開会セレモニーは行わず、アナウンスによる通告とする。
- (5) 表彰式は行わず、競技または種目終了後、該当者に対しメダル（団体競技はメダル、表彰状）を指定の場所で授与する。閉会セレモニーも行わない。
- (6) 各大会を円滑に運営するために、大会係員を参加団体に依頼する場合がある。
- (7) 競技中やウォーミングアップ時を除き、常にマスクを着けるとともに、手洗い、うがい、手指の消毒等を行い感染症予防する。

2 陸上競技

- (1) リレーは行わない。

3 水泳

- (1) 出場できる種目は、一人一種目とする。また、リレーを行わない。
- (2) 会場（千葉県国際総合水泳場）は、大会者専用の出入口を設け、水泳場の一般客と動線を分ける。
- (3) スタート方法は、選手が水中スタートまたは飛び込みスタートを選択できる。